

今年度の「さとやま未来大賞」が決定！！

令和5年度「ひろしま里山グッドアワード」表彰式・座談会を開催します！

日時：令和5年12月9日(土)13時30分から 場所：安芸高田市民文化センター

令和5年度「ひろしま里山グッドアワード」の表彰式を、次の通り開催します。

「ひろしま里山グッドアワード」は、中山間地域ならではの多様な資源を活かして、新しい価値の創造につなげている優れた取組を表彰し、そのプロセスやノウハウを共有することにより、取組の更なる普及促進を図るものです。

表彰式では、知事と受賞5団体を交えて、今後の中山間地域での活動の展望などを話す座談会を行います。

将来に向けて持続可能な中山間地域を実現していくためには、中山間地域を支える人材の意欲を高めるとともに、中山間地域の価値に共鳴する人を増やしていく必要があると考えています。

このため、今年度から新たに、知事と受賞5団体の座談会に、地域づくり活動に関心のある県民の参加を募集することとしました。

詳細は、下記の「ひろしま里山グッドアワード」専用サイトをご参照ください。

(募集期間：12月7日まで、募集人数：20人。応募者多数の場合、抽選により選定)

専用サイト <https://good-award.jp/>

ぜひ、貴メディアにおかれては取組の趣旨をご理解いただき、取材していただきますようお願いいたします。

令和5年度「ひろしま里山グッドアワード」表彰式・座談会

日時 令和5年12月9日(土) 13時30分～15時00分

場所 安芸高田市民文化センター (安芸高田市吉田町吉田761)

出席者 湯崎 英彦 広島県知事

ひろしま里山グッドアワード大賞候補者 **別紙1**

株式会社リビングファーム広島(令和4年度さとやま未来大賞受賞) **別紙2**

次第 13時30分～13時35分 知事挨拶

13時35分～13時40分 昨年度大賞受賞株式会社リビングファーム広島
取組現状紹介

13時40分～13時55分 表彰式：投票結果・各賞発表

【令和4年度表彰式の様子】

13時55分～14時5分 休憩

14時5分～15時 受賞者と知事の座談会



(別紙1)

【1次審査を通過した5取組】

取組の名称及び概要	団体名 [主な活動地域]
<p>ありのままの自然を遊び尽くす！里山で活躍する仲間を増やすプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none">・いのししの解体やレストラン営業、ガイド付きの山歩きなどを運営・来場者に対する自然や獣害の説明・地域全体で「鳥獣被害ゼロ」を目指す。・創立以来、大人から子供まで延べ約500人が来場	 <p>生口島ごちそうの森 [尾道市瀬戸田町]</p>
<p>やぎさんと「いのちのおはなし」出張ふれあい事業</p> <ul style="list-style-type: none">・休耕田を活用して、ヤギの飼育・販売や、ヤギを連れて、地域の保育園・幼稚園・小学校へ訪問し、子ども達に、触れ合い体験などを実施・訪問施設は10件以上、参加者数が延べ900人にのぼる。・こうした取組に共感した方々が増えた結果、牧場へ訪問者などが増加（ヤギの購入希望が増え、ヤギの出産待ちとなっている。）	 <p>さいさい来ん彩女子畑 [呉市安浦町]</p>
<p>島から始まる国際音楽祭～生口島魅力再発見プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none">・生口島の「ベル・カントホール」を主会場に、国内外で活躍のミュージシャン、地元の小学生、全国の若手音楽家、尾道ゆかりの芸術家のコラボレーションによる音楽祭を開催・地域の子ども達も、豊かな文化芸術を身近に体験すること、島の魅力発信等を目指す。・令和5年8月～11月に実施したクラウドファンディングでは約260万円（目標150万円）の支援が集まった。	 <p>一般社団法人 コジマ・ムジカ・コレギア [尾道市瀬戸田町]</p>
<p>ご当地キャンプブランドで神石高原町を変える</p> <ul style="list-style-type: none">・地元の農作物を使って、キャンプ用品（無洗米真空パック、生姜シロップなど）を製造・キャンプ用品と共に、神石高原町の観光・移住情報を見ることが出来るQRコードを提供・関係人口や移住者の増加を目指す。・クラウドファンディングでは約60万円の支援が集まった。	 <p>JINSEKI BASE [神石高原町]</p>
<p>島の中と外を繋ぐ空き家”HUB SPOT”計画</p> <ul style="list-style-type: none">・空き家をリノベーションして、地元の様々な事業者による複合交流施設を運営（釣り、SUP、自転車整備など）・DIYイベントやアクティビティを実施により、江田島市への観光客の増加、空き家活用の普及を目指す。・2022年11月オープン以降、25回以上のイベントを実施し、延べ1400人以上の来場者があった。	 <p>KIRIKUSHI COASTAL VILLAGE [江田島市]</p>

参考 令和4年度のさとやま未来大賞受賞

■【株式会社リビングファーム広島】

～安芸高田発 国内最大規模の竹チップ堆肥センターで里山資源活用～



《リビングファーム広島の皆さん》



《放置竹林の整備》



《製造された堆肥》

【概要】

- ・「美土里町堆肥センター」の管理を安芸高田市から受託し、有機の土づくりにチャレンジ中のベンチャー企業
※「美土里町堆肥センター」は、「竹チップ堆肥」を年間 1500 トン以上生産でき、全国でも稀有な生産能力を有している。
- ・ 放置竹林は里山が荒れる大きな原因であることに着目し、2020 年から、放置竹林を整備し、竹チップ堆肥を製造
- ・ 2022 年に、経済産業省の「ものづくり補助金」に選定。発酵促進の機械と袋詰め機械を導入し、堆肥作りにかかる時間の短縮、燃料代の削減につなげ、より質の良い堆肥を製造。小袋詰めができるようになったことで、一般への小売りに繋げた。

【受賞後の動き(主なもの)】

- ・さとやま未来大賞の受賞後、新聞などのメディアに取り上げられる機会も増え、その効果もあって県外での講演依頼や、農業関係者による堆肥センターの視察が計 4 回あった。
- ・受賞記念として、竹チップ堆肥を使う農家との講演会を実施した際には、約 60 名が来場し、竹チップ堆肥についての関心の高さ、需要の高まりを実感する。
- ・堆肥の用途拡大のために、カブトムシ養殖用の土の開発にも取り組んでいる。観賞用や動物の飼料として注目が集まり、需要が高まっているカブトムシの養殖と合わせて、竹チップ堆肥の更なる活用を目指す。

【事業概要】

■ 事業名	ひろしま里山グッドアワード
■ 趣旨	中山間地域にあるものを活かして新しい価値の創造につなげている取組を表彰し、そのプロセスやノウハウを共有することによって、中山間地域の取組の更なる普及促進を図る。
■ 募集対象	中山間地域にあるものを活かして新しい価値を創り出している取組 (自薦・他薦は不問、個人・団体いずれも可)
■ 賞の名称	さとやま未来大賞:1件、未来のたね賞:1件、入賞:3件
■ 取組募集期間	令和5年6月5日(月) ~ 令和5年8月4日(金)
■ 一般投票期間	令和5年10月2日(月) ~ 令和5年11月30日(木)
■ 選考方法	アドバイザーの意見を参考に1次審査を通過した5取組を一般投票に付し、最多得票の取組を「さとやま未来大賞」、次点の取組を「未来のたね賞」、その他の取組を「入賞」として決定
■ アドバイザー	藻谷 浩介 ((株)日本総合研究所 主席研究員) 新里 カオリ (立花テキスタイル研究所 代表) 新條 隼人 ((株)ドットライフ 代表取締役)

詳細はこちらから

ひろしま里山グッドアワードで検索(<https://good-award.jp/activitycat/2023year/>)



(別紙3)

取材を希望される場合は、12月7日(木)16時までにご連絡ください。

<取材申込書>

広島県地域政策局 中山間地域振興課 深水(ふかみず)宛
メール chichusankan@pref.hiroshima.lg.jp

ひろしま里山グッドアワード 表彰式・座談会

- 日時：令和5年12月9日(土)13:30~15:00
- 場所：安芸高田市民文化センター(安芸高田市吉田町吉田761)

貴社名(局・媒体名)	()
代表者氏名	
参加人数	
代表者の連絡先	
カメラの有無 ※○を記入してください	スチールカメラ 台
	ムービーカメラ 台
	カメラなし
取材希望時間帯 ※○を記入してください	ひろしま里山グッドアワード表彰式 13:30~14:00
	ひろしま里山グッドアワード座談会 14:00~15:00
その他	※掲載・放送予定等も現時点でわかればご記載ください。